

事業報告書

1 支援団体名	筑後川水の友
2 事業名称	「寺内ダムあじさいロードづくり」の発展
3 実施日時	平成27年4月～平成28年3月
4 実施場所	寺内ダム直上流右岸矢野竹運動総合公園付近
5 事業目的、内容及びその効果	(事業実施状況・内容) 当団体の事業は、寺内ダム湖畔の「公益財団法人あまぎ水の文化村」や「矢野竹運動総合公園」そして「シニアタウン美奈宜の杜」に隣接するこの地において寺内ダム水源地ビジョンで謳われたあじさいロードづくりを補完、発展すべく平成20年度から取り組んでいるものである。 今年度も助成金により購入した資材等を利用し、会員多数の参加により50本余の追加植樹を行うとともに除草、施肥、灌水等の管理を行い開花時には多くの会員等による鑑賞会を開催することができた。
	(事業実施効果) 上記事業によるあじさいの植樹は、これまでに400本を超え、寺内ダム湖岸付近の環境美化やあまぎ水の文化村及び周辺の活性化に大いに貢献している。また、こうした取り組みは、会員相互の親睦を深めるとともに恒例となった開花時の「あじさい鑑賞会」では水資源機構寺内ダムの職員や地域住民との交流の場となりつつある。 さらには、こうした取り組みが評価され、平成25年5月に開催された第24回全国みどりの愛護のつどいにおいて「みどりの功労者」として国土交通大臣表彰を受賞するに至った。
6 参加内訳	総人数 135名
	(1) 主催者参加 110名
	(2) 日本人参加 ((1) を除く) 20名
	(3) 外国人参加 ((1) を除く) 0名
7 今後の方針	今後もあじさいの維持管理と合わせ植樹等を実施していくが、こうした取り組みが会員はもとより関係者との共同作業によりさらに連携を深め、この地が地域の交流の場となることを願い、また地域におけるあじさいの名所となるよう活動を進めていきたい

総会の集合写真と討議状況

会員 25 名により活動報告と活動方針が総会で討議可決し、新役員が決定し、新体制がスタート。



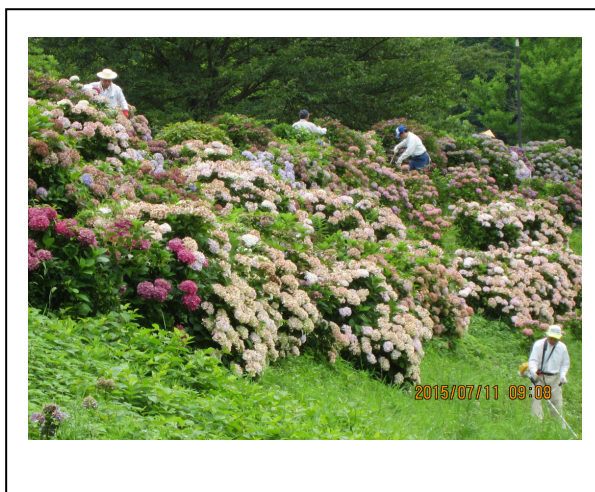
鑑賞会と満開のあじさい

6 月あじさい満開時に第 5 回目の鑑賞会を実施。今年は最高の咲き具合でした



あじさいの下草刈り

鑑賞会後に来年もあじさいの満開を期待して会員で下草刈り等を行いました。



あじさいの摘花作業

来年も確実にまた美しく咲き誇るようあじさいの摘花作業を行いました。



あじさいの植樹

南側斜面に、紫、ピンク、白のあじさいを 50 本植樹しました。今後は楽しみです。



周辺の草刈りと機材点検

あじさい園とその周辺の草刈りを 4 月～12 月に毎月実施

